

「がん」に関する情報はこちらから

聞きたい 相談支援センター

全国のがん診療連携拠点病院にある相談窓口で
がんに関する治療や療養生活全般、地域の医療機関など
について、対面や電話で相談することができます。
どなたでもご利用できます。

※病院、または、相談支援センターをお探しの場合は、こちらから

<http://hospdb.ganjoho.jp/kyoten/>

※電話でもご案内いたします。

「患者必携サポートセンター」電話:0570-02-3410(ナビダイヤル)

平日(土日・祝日を除く)10時~15時

※通話料は発信者のご負担です。また、一部のIP電話、PHSからはご利用いただけません。

知りたい がん情報サービス <http://ganjoho.jp/>

『がん情報サービス ganjoho.jp』は、
国立がん研究センターがん対策情報センターのウェブサイトです。
がんについて、がんとの向き合い方、診断・治療
方法、緩和ケア、病院検索など、さまざまな情報を
調べることができる“がん情報の入り口”です。



がん情報

検索

読みたい 患者必携 がんになったら手にとるガイド

(A5判サイズ、464ページ)

ご自身、あるいは身近な人が
“がん”と診断されたときに、
手にとって読むガイドブックです。
役立つ情報が体験談とともに
わかりやすくまとめられています。



『がん情報サービス ganjoho.jp』にて、
無料でダウンロード・印刷することができます。
また、全国の書店にて購入することもできます。

ISBN:978-4-7809-1036-0

相談

●どうしたらいいの？

「精密検査を受けてくださいと言われた…」

「家族ががんかもしれない…」

「突然がんと言われた…」

「治るのだろうか、不安で何も考えられない…」

「悪いことばかり考えてしまって…」

情報

●信頼できる情報はどこにあるの？

「医師の説明が、難しくてよくわからない…」

「治療は、どのように決めたらいいか…」

「今の標準的な治療はどんなものだろう…」

「インターネットには情報が多すぎて…」

治療と生活

●これからどうなるの？

「治療はどれくらい続くのか、どんなふうにつらいのか…」

「仕事は辞めないといけなのか…」

「治療費はいくらかかるのだろうか…」

「家族や友人、職場の人に、
どう説明してどう接すればいいんだろう…」

「がんかもしれない」と言われた方へ

不安な気持ちでいっぱいだと思います。

でも何よりも、いま大切なのは、正しい診断のため、
医師の指示のもとに必要な検査を受けることです。

そして、「がん」と言われた方へ

不安やショック、落ち込んで何も考えられないことは、
誰にでも起こることです。

一人で悩まず、まずは相談してみましょう。

あなたを支えてくれる人がいます。

正確な情報はあなたの「力」になります

「がんについての信頼できる情報」は、
『がん情報サービス ganjoho.jp』ウェブサイト
にあります。あなたが望む治療を受けられるよう、
信頼できる確かな情報
を落ち着いてしっかり
集めましょう。そして、
担当医ともしっかり
話し合しましょう。



仕事を続けながら… 少し休んで社会復帰して… 自分らしい生活を続けている人は たくさんいます

がんと診断された時から、体の痛みだけでなく、
心のつらさについても、
緩和ケア、相談支援センター、患者会など、
あなたや家族を支えてくれる仕組みが、
少しずつ広がっています。

いつでも遠慮せず、まわりの人の助けをかりましょう。